

<第50回大会の進め方>

大会に関する方針の決定機関 ⇒ **全国ミニ二実施委員会**

<大会方針等>

(1) 第49回大会と同様の形式で実施する

⇒ 大会日程は3日間、会場は1会場

【主な理由】

- ・ 第49回大会から「交歓大会」として大会形式を変更し、まだ1回しか実施していない
→ 交歓大会の形式に変更するのに何回も協議し、苦勞して決定した経緯あり
- ・ 第50回大会だけ日本ミニ二連の残余財産を使うこともできるが、普及面ではこの1回のみにはならない
- ・ 2会場にすると、1番の問題は運営スタッフの増員であり、審判・コミッショナーの確保も難しい
- ・ 2会場間の移動手配など、出場チームの負担にもつながる

(2) 第50回大会の記念事業は、イベントや記念品など対応するか検討

⇒ 日本ミニ二連の残余財産を利用することも可

(3) 組織を簡素化する

⇒ 大会運営は組織ではなく「大会運営本部(仮称)」を設置し、運営スタッフでの体制をつくる

<第50回大会>

- 大会要項、組み合わせは、12月中に都道府県協会へ通知予定
- サブコートを1面で使用する。そのため、例年と試合時間に変更になる
- 開会式など簡素化
 - ※日本ミニ連の功労表彰については、代表者会議等で(その後の懇親会など含めて)実施を検討中
- 第50回大会としての記念イベントは、可否を含めて今後検討する

<第51回大会>

- 2019年度(2020年3月)の会場については調整中

第50回全国ミニバスケットボール大会(2019年3月/高崎アリーナ) 運営体制(案)

* 敬称略

2018/11/1 現在

